



### 石城第三區の政戦

#### 勢力俄かに ばん回した比佐派

##### 同志氏家派の侵入が 一般から非常に同情され

第三區石城における政戦は注目された無産黨の出馬、候補と見られていた氏家もなく既成政黨の獨り舞臺氏は一般の豫想する如く前となり表面は平凡裡に決算、山田氏が獲得した二千票期に入つたが何しろ勢力伯に石城方面から同程度の票に死物狂ひの

#### 政戦の中心は 相、双二郡に移る

##### 木村、氏家、佐藤三候補の 正面衝突演ぜらるる?

戦亂を續けること、内面闘争の深刻さは全く言語に絶するものがある。愈々總勘定の日近づくにつれ、各候補共一巡の演説會を終へ、第一回の得票豫想を終へ、つて安全けん内に盛り返した模様であるが選挙通の豫木村、佐藤兩候補のみは何測するところによると、區北れも如何なる結果を見るか相双の地から立候補南石城、全然豫想つかず全く五里霧の地に進出野崎氏の有力な中の状態と見られる

味方も 最高点で當選するものと見てゐる佐藤候補は自ら陣頭に立ち戦つて居り同情者も非常に多いが、何んとなく石城郡から推され、氣味で可なり苦戦らしい。木村候補は石城郡の減票を兄越し急に十四日から原町万部に突撃戦を開始し相馬郡から

#### 来る十七日 井上藏相來平

##### 比佐候補應援の爲め

##### 三ヶ所で熱辯を振ふ

井上藏相は郡山、福島に大島栗山候補應援のついでを

#### 不在投票 百七十票

##### 十四日正午までに

石城各濱には五トン以上の漁船乗組漁夫で不在投票をなし得る有権者約六百名ありが四倉町では十二日來不正投票受附を開始したが十四日正午までに六票の投票あり小名濱、豊間兩町村では十三日から受附けたところ同日豊間は八十九名、小名濱一名の投票があつた、なほ江名町では十四日から不在どう票を開始したが百七十票のよう票あり来る十九日の締切りまでに五百票に及ぶ見込み

#### 悲壯な決意で 地盤擁護の決心

##### 舌戦に火花を散らす 政友公認佐藤庄太郎氏

驚べき精力をもつて、四日間石城郡の遊説を終り、相、双に轉戦した、第三區政友會公認候補者佐藤庄太郎氏は超度級の速力で政見發表のレコー、ホルダーとなつた。佐藤候補は本部神谷村の

#### 街燈を消す

##### 平町本通り

平町本通りは十三日限り街燈全部を廢止し一萬目でも廢止したが各町でもこれにならふものと見られ向はさきにて送電を中止された城山方部住民は各戸ランプを用意してゐるので解決は可なり永引くものと観測されてゐる

#### 上遠野村の火事

石城郡上遠野村蛭田熊太郎方鶏小屋から十三日午後十一時半ころ發火し折柄の烈風に煽られて隣家に延焼住家三棟を全焼して鎮火した原因は鶏の糞養生器の炭火の不始末から損害三萬二千圓

#### 愈々明日 卓球大會

##### 元郡會議室で

平卓球協會主催本社後援の

最後の戦ひであり、立ちおと悲痛な訴へを聞いて泣かされた有権者が多いと、今度の選挙は、佐藤庄太郎氏が政治的にもつと生きる事か出来るか否かのほんとうに真剣な一戦なのである

一本調子の眞つ正直な男……それが佐藤候補を知る者の偽らざる觀察だ政治家として四十一年の苦勞は彼れをして赤貧の中に置く、貧乏と正直、それが彼れの政治的生命なのである

選挙ユーモア——ついでの間久ノ演で開催した候補政見發表の演説會は約千人近くの聴衆

第一回關東北卓球大會 期日 二月十六日午前九時ヨリ 場所 平町元公會堂 入場無料

主催 平卓球協會 後援 東北日新聞社

石城青年聯合總會 廿三日平聚樂館で 石城郡聯合青年團第三方面會總會は来る二十三日(日) 午前九時より平町聚樂館 に於て開催されるが當日の

### 選舉小話

溝坂生

去る九日平商業學校講堂にて、木村候補の演説會の際折からの暴雨にも場外に聴衆の溢れた程の大盛況だった。私も聴衆の一人として堀田氏の獨特な經濟論にすつかり酔はされた感であつた。はく手と共に堀田先生の演説も終つて潮の様な聴衆に押し出されて下駄箱の所へ来て扱て下駄はと見ると下駄は行方不明 幾ら探したつてありやしない、週刊朝日の探偵小説ぢやないが一番最後まで残つて探しが全々見當らぬ。仕方ないから覺悟をきめて、冷たい薄氷の上を歩む氣持で下駄になつて歸つて来た。此の時位、私は情けなく思つた事はない。

あの雨の中を素足の儘でぬれて有聲座の前まで来た。一人の紳士の風が雨風のたために洋傘を持って餘して居る様子、フとその紳士の足元を見れば覺えのあるセルロイド張り。キツト自分下駄に相違なしと見てどつたから。さう思ひはさし紳士も氣がついたらしく首をかしげて足元を見て居る。「あなたのは何の下駄は私のです」私は云つた。

紳士は一寸足を下駄よりはなして然し驚ろいた様子で「あゝこれは貴方の下駄です、どうもすみません」紳士の云ふところによれば矢張り木村候補の演説を聞きに行つて歸る時下駄箱へ来て見ると自分の下駄がないので彼れも一生懸命探し回つた下駄があつたのだから自分のかと思つてはいたが、どうもはきにきいので良くみると爪革がないので他の人のと間違つたのだと思つて今みたのださうだ。

その人は之れから商業學校まで戻つて呉れないかと尋に言つたが小使が門を閉めしなつたし私は最後まで探して下駄一足もみあたらないかつた事を話して「戻るのはいやです」と言つた其の人も家は六丁目だから誠に氣のどくだが僕の家に來て呉れぬかと言つたが六丁目までその人につて行くも一寸いやだつたので、それでも断つて

「どうせ私は此處まで素足の儘で来たのですからその下駄は貴方に借してあげま

さうぞ私の家へ届けて下さい。私の家は貧乏ではき替へのない下駄ですから」

と云ふその人は、すまなは云ひなすか私は六丁目の柴田と云ひます」

と云ふから私は「仲間町の溝坂と云ふ八百屋です」と云つてその儘別れた。

それから今日へ四日分今以下駄は届けて来ない。随分ひどい奴だと思ひ乍の此の稿を書く。

## 推薦廣告

立憲政友會公認候補者

# 佐藤庄太郎君

政治生命の最後として敢然悲壯なる決心を以て奮起した同氏を茲に推薦し極力この當選を期す

石城郡平町二丁目三九  
推薦者 谷口仁太郎

立憲政友會公認候補者



# 木村清治君

責任者 石城政友部會  
平町三丁目三  
山田忠太郎

### 祝一週年記念

昭和タクシ 營業以來茲に 一ケ年を向ふに當り御禮致します  
今日に至る間同の故障欠點大過無 過したる事は是れ皆様の御同情にあらずなり深く感謝致します  
尚一週年を向ふると共 安全、迅速を主とし何卒此後四里以上御引立の程願上ます  
平三 大谷時計病院

昭和タクシ  
電話三四三

## 共濟 各科專門

- 耳鼻喉科 醫學士 井上俊次郎
- 産婦人科 醫學博士 渡部貞助
- 外科 醫學博士 松枝茂
- 内科 醫學博士 氏家憲次
- X光線 醫學博士 難波重
- 衛生試驗所 醫學博士 藤波
- 藥局 技師 小西林慶
- 本院醫事 藥劑士 吉本孝平
- 本院 法學士 岡
- 衛生試驗所 技師 中熊英夫
- 病氣相談所 救療所 (共濟病院)

## 淋病と消渴に

と云ふ最新藥の服用を御進め致します  
胃腸を害さなき、めの良き事すでに服藥者の言により明かす

四日分 金壹圓 八日分 金壹圓八角

製藥發賣元 **水野藥局**  
平町一丁目

## 有聲座割引券アリ

平白町力下  
**丸山雜貨店**